

遠隔操作で触感を再現！「可触化デバイス」が商品化されます！

神奈川県では、「さがみロボット産業特区」において、生活支援ロボットの開発・普及を支援しています。このたび、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（以下、「産技総研」という。）の支援のもと開発した製品が、次のとおり商品化されることになりましたので、お知らせします。



©TEZUKA PRODUCTIONS

【商品名】「可触化デバイス」

【概要】

- ・ 自社製品の強みであるギヤレスによる静音性、高精度位置検出、高バックドライバビリティを特徴とする μ DD モーターを活用し、遠隔操作とその触感を再現するデバイスです。

*バックドライバビリティとは、出力軸に外力を加えることで駆動系が動作する現象のしやすさ。力の検出がしやすくなること。

【販売者】 マイクロテック・ラボラトリー 株式会社
(相模原市南区上鶴間本町 8-1-46)
電話:042-746-0123



可触化デバイス

(画像提供:マイクロテック・ラボラトリー(株))

【販売価格】 OPEN 価格

【産技総研における支援のおもなポイント】

産技総研が、生活支援ロボットデザイン支援事業による総合的デザイン支援、商品戦略・企画から 3D プリンターによる試作、製造監修までを一貫して支援を実施。

【実機の展示について】

2022 国際ロボット展 3月9日(水)～3月12日(土) (東京ビッグサイト E7-51 (KISTEC ブース)) にて実機を展示します。是非とも可触化技術を体験してください。

問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
事業化支援部長 櫻井 電話 046-236-1503
事業化支援部グループリーダー 伊東 電話 同上